

せつ明文を読もう②

年	組	番	名前

◇ 井野さんは、せいそう工場を見学したことをきっかけにリサイクルにきょう味をもちました。左の文しよは、身近なもののリサイクルについて調べたことを、井野さんがせつ明文にまとめたものです。よく読んで、あとの問いに答えましょう。(※だん落の上にある①から⑨は、だん落の番号です。)

身近なもののリサイクル

ながわり小学校 井野 あゆみ

- ① わたしは、せいそう工場の見学をきっかけに、リサイクルにきょう味をもちました。そこで、身近なものがどのように ( A ) されているかを調べてみることにしました。
- ② リサイクルというのは、すてるはずのものをすてずに、新しいせい品に生まれかわらせることをいいます。
- ③ それでは、身近なものがどのようにリサイクルされているのかを、三つのれいをあげて説明します。
- ④ まずは、スチールかんについてです。回しゅうボックスに集められたスチールかんは、リサイクルセンターなどでまとめておしつぶされ、大きな鉄のかたまりにされます。これをスクラップといいます。できあがったスクラップは、高い温度でどろどろにとかされます。その後、ビルや橋などのけんちくざい、自動車や電気せい品のざいりょうなどに生まれかわります。また、スチールかんにもどることもあります。
- ⑤ 次は、アルミかんのリサイクルについてです。アルミかんも、スチールかんと同じように、高い温度でどろどろにとかされてから、自動車の部品やアルミサツシなどに生まれかわります。アルミかんにもどるものもたくさんあります。アルミかんは何度でもべつものに生まれかわることができます。そのため、たくさんエネルギーのせつやくになるそうです。
- ⑥ 三つ目は、ペットボトルのリサイクルです。まず、ペットボトルを細かくくだいてきれいにあらひ、かわかします。その後、シャツ、かさ、カーペット、せんざいの入れ物、ペットボトルなどに生まれかわります。
- ⑦ そのほかにも、だんボールやプラスチック、紙など、わたしたちの生活に身近なものがたくさんリサイクルされています。
- ⑧ わたしは、身近なもののリサイクルについて調べてみて、その大切さがわかりました。わたしたちが生活で使うしげんにはかぎりがあります。リサイクルは、このかぎりあるしげんを有こうに使う方ほうです。「すてればごみ、生かせばしげん」という言葉があるように、みなさんが ( B ) をすることは、大切なしげんをまもることにつながります。
- ⑨ これからは、わたしも、自分から進んでリサイクルに取り組みたいと思います。また、たくさんの人にリサイクルにきょう力してほしいとねがっています。



チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単元		氏名	年組番
五年「敬語」			
		/	

「敬語」とは

- (例) (1) わたしの名前は、田中です。  
 (2) 山本先生が、いらっしゃった。  
 (3) 大切なお客様を、お見送りする。

(1)から(3)の——部のように、わたしたちは、聞き手や会話の中に出てくる人などに対して敬意を表すために、必要に応じて丁寧な言葉を使います、これを敬語といいます。

①ていねい語

あまり親しくない人や大勢の人に対して話したり書いたりするときに使います。相手（聞き手や読み手む）に対する敬意を表します。

「です」「ます」「ございます」などのことばを使います。

②尊敬語

相手や話題になっている人を敬う気持ちを表すときに使います。

- ① 「いらっしゃる」「おっしゃる」などの特別な言葉を使った言い方
- ② 「おはなしになる」などのような「お(ご)・になる」という言い方
- ③ 「・れる(られる)」という言い方
- ④ 「ご卒業」などのように物事を表す言葉に「お」や「ご」を付けた言い方

③けんじょう語

自分や身内の動作をけんぞんして言うことによって、その動作を受ける人への敬意を表すときに使います。

- ① 「うかがう」「いただく」など、特別な言葉を使った言い方。
- ② 「お見送りする」などのような「お(ご)・する」という言い方

相手の動作をていねいな言葉づかいにすると「尊敬語」です。自分や身内の動作をけんぞんして言う「けんじょう語」です。



「尊敬語」と「けんじょう語」のちがいは、だれの動作を言いかえるのかという点です。

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

五年「敬語」	単元	年	組	番
氏名		8問		

○ 次の文には、敬語が使われています。敬語に——線を引きましょう。また、「ていねい語」「尊敬語」「けんじょう語」を区別して、——線で結びましょう。

(1) 手紙を、つくえの上に置いておきます。

(2) 明日、事務所じむしょにうかがいます。

(3) 紅茶さとうに砂糖をお入れになりますか。

(4) 田中さんがいらっしゃった。

(5) 合格こうかくおめでとうございます。

(6) 先生をお見送りしましょう。

(7) どうぞ、召し上がってください。

(8) 山田さんに、菓子かしをいただきました。

けんじょう語

尊敬語

ていねい語

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

五年「敬語」	単元	氏名	年組番
			8問

1 例を参考にして、適切な言葉を( )に書きましよう。

(例)どうぞ、自由に( )ごはんになっ ( )てください。  
【見る】

【言う】

(1) あなたが( ) ( )ことはよくわかります。

【食べる】

(2) 私も遠慮なく( ) ( )ます。

【きく】

(4) そんなことまで私に( ) ( )のですか。

【きく】

(5) あなたのお名前は( ) ( )たことがあります。

【いく】

(6) 集合場所に電車で( ) ( )ますか。

【いく】

(7) 私がお宅に( ) ( )ましよう。

2 次の尊敬語やけんじょう語を使って、主語・述語のある文を作りましよう。

(1) 「おっしゃる」(尊敬語)

(2) 「いただく」(けんじょう語)

せつ明文を読もう② (答え)

一、井野さんはせつ明文の中で、リサイクルというのはどのようなことだと書いていますか。書きぬきましょう。

い	す								
せ	て	は	の	も	を	て	に		新
い	る	ず	の	の	す	ず			し
品	は	ず	の	の	を	ず			
に	は	ず	の	の	を	ず			
生	の	の	の	の	を	ず			
ま	も	も	も	も	を	ず			
れ	も	も	も	も	を	ず			
か	を	す	を	す	を	ず			
わ	す	て	す	て	す	ず			
ら	て	ず	に						
せ	に								
る									
こ									
と									

二、井野さんは、身近なもののリサイクルについて、「三つのれいをあげてせつ明します。」と書いています。何をれいにあげていますか。

- (スチールかん)
- (アルミかん)
- (ペットボトル)

三、井野さんのせつ明文で、身近なもののリサイクルについて書かれているのは、何 だん落から何だん落までですか。□にあてはまるだん落の番号を書きましよう。

4

だん落から

7

だん落まで

四、スチールかんとアルミかんがリサイクルされる中で、同じようにされることは何ですか。

( 高い温度でどろどろにとかされる )

( こと )

五、( A )と( B )には同じ言葉が入ります。何という言葉が入りますか。  
五文字で書きましよう。

( リサイクル )

六、井野さんが、この文しよを讀む人に一番つたえたかったことは、次のうちどれですか。一つ選びましよう。

- ア せいそう工場を見学して、リサイクルにきよう味をもったということ
- イ リサイクルについて、三つのれいをあげてせつ明したいということ
- ウ 身近なものがどのようにリサイクルされるか、知らせたいということ
- エ リサイクルは大切なので、自分でも取り組みたいということ、また、

エ

たくさんの人にきよう力してほしいということ

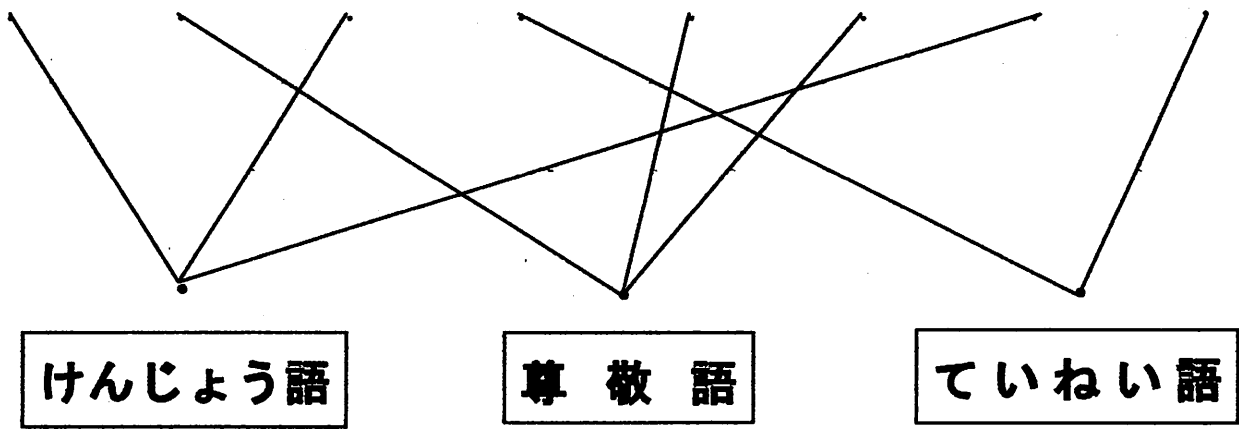
チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

五年「敬語」	単元	氏名	年組番
16問			

○ 次の文には、敬語が使われています。敬語に——線を引きましょう。また、「ていねい語」「尊敬語」「けんじょう語」を区別して、——線で結びましょう。

- (1) 手紙を、つくえの上に置いておきます。
- (2) 明日、事務所にうかがいます。
- (3) 紅茶に砂糖をお入れになりますか。
- (4) 田中さんがいらっしゃった。
- (5) 合格おめでとうございます。
- (6) 先生をお見送りしましょう。
- (7) どうぞ、召し上がってください。
- (8) 山田さんに、菓子をいただきます。



チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元		年組番	
五年「敬語」		氏名	
8問			

1 例を参考にして、適切な言葉を( ) に書きましょう。

(例) どうぞ、自由に( )ご覧になっ( )てください。  
 【見る】

(1) あなたが( )おっしゃる( )ことはよくわかります。  
 【言う】

(2) 私も遠慮なく( )いただき( )ます。  
 【食べる】

(4) そんなことまで私に( )お聞きになる( )のですか。  
 【きく】

(5) あなたのお名前は( )うかがっ( )たことがあります。  
 【きく】

(6) 集合場所に電車で( )いらっしやい( )ますか。  
 【いく】

(7) 私がお宅に( )うかがい( )ましよう。  
 【いく】

2 次の尊敬語やけんじよう語を使って、主語・述語のある文を作りましょう。

(1) 「おっしゃる」(尊敬語)

お医者様のおっしゃったことは、とても重要なことでした。  
 など

(2) 「いただく」(けんじよう語)

わたしは、校長先生から、絵画コンクール優秀賞の賞状をいただいた。  
 など